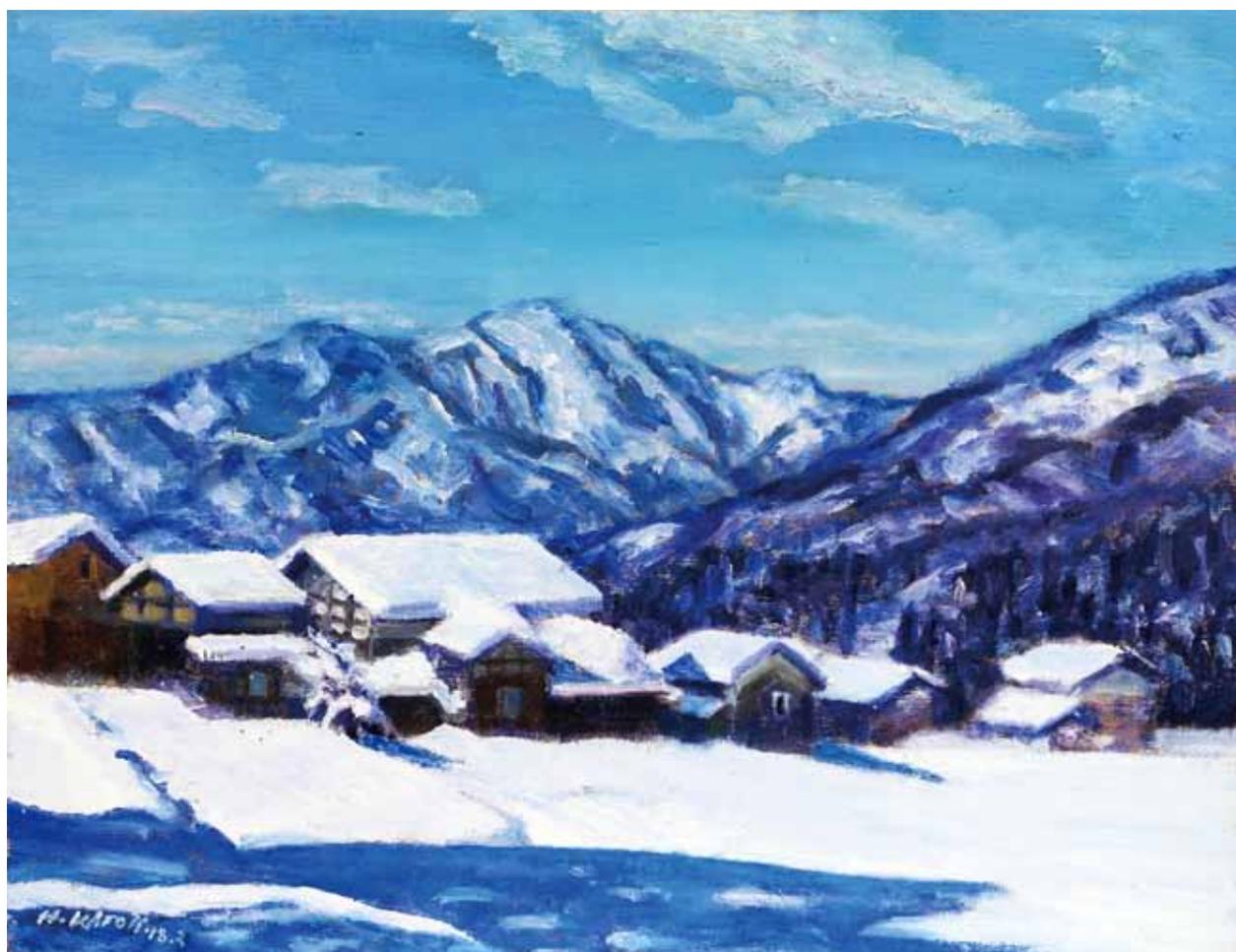


福 井 県 医 師 会

だより

第691号 平成31年(2019)1月

新 春 特 集 号



深雪荒神谷

福井市 加藤 初夫

表紙写真説明：深雪荒神谷

福井市 加藤 初夫

勝山から谷峠に向かい最初のトンネルを抜けると“荒神谷”である。“あらがみや”と呼び、いわくのありそうな地名であるが、白山神社とつながる伝承があるようである。県内屈指の豪雪地帯で、雪晴れの日、雪に埋もれた家屋を絵にしてみた。

## 新年のご挨拶

福井県医師会長 大中正光

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、ご家族・職員お揃いで決意を新たに良き新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

厚生労働省は昨年11月30日、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の愛称に関する発表会を開催し、1073件応募作品の中から、浜松市の看護師須藤麻友さん（29歳）の作品が選考委員会の総意として【人生会議】～終末期に望む医療、話し合いを～を選定した。併せて、11月30日を「いいみとり」、「いいみとられ」の語呂にちなんで人生会議の日と定められた。

2018年のノーベル生理学・医学賞を「免疫チェックポイント阻害因子の発見とがん治療への応用」により、京都大学名誉教授本庶佑博士がジェームス・P・アリソン博士と共同受賞された。小野薬品の免疫療法薬抗PD-1抗体オプジーボ（一般名ニボルマブ）は2014年7月、根治切除不能な悪性黒色腫（メラノーマ）を完治する治療薬として薬価収載された。PD-1が免疫抑制に関わっている仕組みが分かったのは1999年で、開発から実用まで15年かかっている。患者（予想患者数、年470人）が少ないことや、治療効果の画期性から高額薬価を付けても売り上げは1,000億円に届かないという予測の下で100mg（1瓶）当たり約73万円の新薬価が算定された（少人数の使用でも開発費を回収出来るよう、薬価が高く設定された）。ところが、その後2015年12月に手術不能または再発の非小細胞肺癌へも適応が拡大され、その後も、根治切除不能又は転移性の腎細胞がん、再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫、再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌など次から次に適応拡大され医療保険財政の破綻が叫ばれた。わが国では、これまで、国民皆保険の下、「有効性及び安全性が確認された医療であって、必要かつ適切なものは保険適用する」ことを基本原則としてきた。こうした基本原則を堅持しつつ、オプジーボのような高額薬剤・医療技術への対応として、効能追加などの状況変化に迅速に対

応するとともに、費用対効果評価の本格実施などにより、より適切な価格設定を行う努力が中医協などによって重ねられてきた。オプジーボの薬価（100mg/1瓶）患者数の変遷

2014. 9	約73.0万円	約470人
2017. 2	約36.5万円	約9,000人
2018. 4	約27.8万円	約10,000人
2018.11	約17万円	？

近く、2万人に1人乳児期に発症するI型脊髄性筋萎縮症（SMA）に対する新しい遺伝子療法をノバルティスが準備している。なんと400万ドル（約4億5千万円）である。

厚生労働省は2014年度（消費税5%から8%へ）の「控除対象外消費税の診療報酬における補填状況」の2016年の再調査した結果、2015年11月の公表データの補填率に誤りがあったことを昨年の7月25日の中医協で公表した。病院、診療所、歯科診療所、薬局を含めた全体の補填率は102.07%ではなく92.5%と補填不足であった。DPC病院の調査において、不正確な点があったためとしている。病院全体の補填率は102.36%ではなく、新たな調査では82.9%と補填不足に転じていた。特定機能病院は61.7%、こども病院は71.6%、一般病院は85.4%、といずれも補填不足であった。2019年10月消費税は8%から10%に引き上げになる。日本医師会は2019年度医療に関する税制要望として、従来「控除対象外消費税問題解消のため、診療報酬への補填を維持した上で、個別の医療機関等において診療報酬に上乘せされている仕入れ税額相当額に過不足が生じる場合には、申告により補填の過不足に対応する**新たな税制上の仕組みを平成31年度に創設すること**」としていたが、平成30年11月20日以後、「個別医療機関等に生じる補填のばらつきへの対応のあり方について、**引き続き検討すること**」に変わっている。これは誠に解せない。

外国人労働者の受け入れ拡大する肝いりの法案「出入国管理・難民認定法（入管難民法）改正案」が昨年12月8日深夜参議院本会議で可

